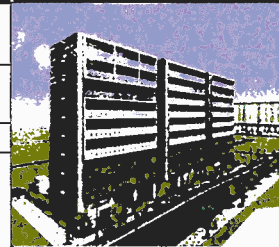


CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.8)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	洛西口七ノ坪A棟計画	階数	地上9階建て
建設地	向日市寺戸町七ノ坪9番 5街区1-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	72 人
気候区分		年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2015年2月	評価の実施日	2013年12月2日
敷地面積	586 m ²	作成者	(株)礎 藤森
建築面積	305 m ²	確認日	2013年12月2日
延床面積	2,131 m ²	確認者	(株)礎 藤森



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B+: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	72%
③上記+②以外の	72%
④上記+	72%

(kg-CO₂・年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 4
LR1 エネルギー: 3
LR2 資源・マテリアル: 3
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項	
総合 1フロアー3住戸の角住戸を多く配置し、全住戸南向きで光と風を感じる建物を計画	その他 複層ガラスを採用し、断熱性、気密性に配慮
Q1 室内環境 ほとんどの建材にF☆☆☆☆を採用	Q2 サービス性能 京都府福祉まちづくり条例の施設設置協議項目を遵守 配管維持管理の為、配管用ピットを設置
Q3 室外環境(敷地内) 特になし	
LR1 エネルギー 屋上に太陽光パネルを設置	LR2 資源・マテリアル 京都府内産木材を住戸内下地に使用
	LR3 敷地外環境 屋外広告物等が無い為、光害が少ない

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される